

「モノづくり」と「エネルギーマネジメント」を通して未来を創造する

## 次世代エネルギーカーイベント開催

8月最初の週末、1992年に初めて開催され、今年で22回目の歴史を持つ「ソーラーカーレース鈴鹿」と、2011年から始まった電気自動車による「Ene-1GP SUZUKA」を鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)にて開催いたします。その歴史は異なっても新しいアイデア、夢を持った若者たちが数多くチャレンジしているのは同じ。

国際レーシングコースを舞台に、真夏の熱戦がくり広げられます。



FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP  
ソーラーカーレース鈴鹿2013

開催日：2013年8月2日(金)・3日(土)



2012年5時間耐久レース スタートシーン



2013 Ene-1GP SUZUKA

開催日：2013年8月4日(日)



2012年KV-40チャレンジ走行シーン



ソーラーカーレース(2012年のワンシーン)  
5時間耐久レース(左)と4時間耐久レース(右)



Ene-1 GP(2012年のワンシーン)  
KV-40チャレンジ(左)とEVパフォーマンスチャレンジ(右)

## FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP

### ソーラーカーレース鈴鹿2013

[2013年8月2日(金)・3日(土)開催]

**22回目の開催。歴史ある鈴鹿で5時間耐久、4時間耐久の2レース開催!**



2012年の5時間耐久レース スタートシーン

太陽光を電気エネルギーに換え、モーターの力で走行するソーラーカー。世界で初めてレーシングコースを使用した「ソーラーカーレース鈴鹿」が開催されたのは1992年。今年で22回目の開催を迎える歴史あるレースです。F1などの自動車競技を統括するFIA(国際自動車連盟)公認の国際格式競技として行われ、各チーム、レース制覇を目標に技術を磨いてきました。

5クラスに分かれ、5時間耐久(3クラス)と4時間耐久(2クラス)の2つのレースを行い、国際レーシングコースを舞台にそれぞれのクラスで優勝を競います。

### 開催カテゴリー

使用するソーラーパネルの出力数(パワー)の違いなどで各クラスに分かれ競います。

5時間耐久レース	
FIAオリンピッククラス	2008年より新設された世界共通規定のクラス。ソーラーパネルの大きさが6m <sup>2</sup> 以下の制限があります。
ドリームクラス	キャリアのあるチームや高性能車両による上級者向けクラスで、ソーラーパネルは480wを超え、最大出力の制限はありません。
チャレンジクラス	ソーラーパネルの出力が480wを超え800w以下に制限された、中間に位置づけられるクラス。
※FIAオリンピッククラス、チャレンジクラスはそれぞれ1位から3位まで表彰が行われ、最もパワーのあるドリームクラスは、クラス順位はなく、総合順位のみが表彰対象となります。	

4時間耐久レース	
エンジョイ I クラス	ソーラーパネルの出力が480w以下に制限され、18歳以下(高校・高等専門学校)で構成されたチームが参加できます。若い発想と創意工夫が見られ、ビジュアル的にも様々な車両が参加します。
エンジョイ II クラス	ソーラーパネルの出力が480w以下に制限され、Iクラス以外の大学、専門学校、一般のチームが参加できます。参戦を目指す人々に門戸を開くエントリーしやすい初級クラスです。

## 2013年 エントリーリスト

学校、団体を中心に63チームが参加！真夏の鈴鹿で熱戦を展開！！

2013年6月15日(土)現在

### 5時間耐久レース

FIAオリンピアクラス(8台)	
チーム名	チーム所在地
ENEMAX-X	京都府
呉港高等学校 エコテック	広島県
大阪工業大学 TEAM REGALIA	大阪府
SAT'S と みんな	静岡県
名古屋工業大学ソーラーカー部	愛知県
愛知工科大学ソーラーカー部	愛知県
愛知工業大学チャレンジプロジェクト	愛知県
芦屋大学ソーラーカープロジェクト(B)	兵庫県

ドリームクラス(9台)	
チーム名	チーム所在地
呉港高等学校	広島県
アステカ・レーシングチーム	長野県
JTEKT SOLAR CAR TEAM	大阪府
team 宮工(宮崎工業高校)	宮崎県
飛龍高等学校 自動車部	静岡県
FALCON	静岡県
ポリテクカレッジ滋賀・SPD	滋賀県
芦屋大学ソーラーカープロジェクト(A)	兵庫県
東海大学熊本ソーラーカープロジェクト	熊本県

チャンレンジクラス(7台)	
チーム名	チーム所在地
堺市立工業高等学校 科学部	大阪府
HALクラブ	三重県
柏会	静岡県
TEAM SUNLAKE	滋賀県
紀北工業高等学校	和歌山県
Team MAXSPEED	三重県
鈴鹿工業高等専門学校	三重県

### 4時間耐久レース

エンジョイIクラス(高校・高等専門学校クラス)(21台)	
チーム名	チーム所在地
大阪市立生野工業高等学校 機械工作部	大阪府
布施工科高校省エネルギー自動車研究部	大阪府
大阪市立生野工業高等学校 電気工作部	大阪府
埼玉県立狭山工業高等学校電子機械科	埼玉県
伊賀白鳳高校 未来Factory	三重県
兵庫県立尼崎工業高等学校	兵庫県
津工業高校 機械研究部	三重県
宇都宮工業高校 科学技術研究部	栃木県
香川高専ソーラーカーTEAM	香川県
平塚工科高校 社会部	神奈川県
石川県立七尾東雲高等学校 メカトロ部	石川県
千葉黎明高等学校 工学部 α	千葉県
千葉黎明高等学校 工学部 β	千葉県
大阪市立泉尾工業高等学校 自動車部	大阪府
大分工業高校自動車部	大分県
石川県立羽咋工業高等学校 メカトロ部	石川県
松阪工業高校 ソーラーカー部	三重県
今宮工科高校ソーラー研究部	大阪府
神戸高専ソーラーカーチーム	兵庫県
大阪府立堺工科高校ソーラーカー部	大阪府
西脇工業高校 機械工学部	兵庫県

エンジョイIIクラス(上記以外)(18台)	
チーム名	チーム所在地
オリンパス RS	東京都
TERRA-SUNS	群馬県
パンダサンチーム	神奈川県
熊本大学ソーラーカープロジェクト	熊本県
福岡工業大学	福岡県
STEP江東	東京都
開成工業ソーラーカー部	熊本県
北陸能開大ソーラーカーチーム	富山県
近畿大学高専ソーラーカー	三重県
中日本自動車短期大学	岐阜県
ENA	愛知県
和歌山大学ソーラーカープロジェクト	和歌山県
SUN SEALS	大阪府
山口大学ソーラーカープロジェクト	山口県
JAGつくばソーラーカーチーム	茨城県
立命館EV-RACING	滋賀県
TEAM THOUSAND	長野県
Dream Factory	岡山県

## 2013 Ene-1 GP SUZUKA [2013年8月4日(日)開催] 参加概要、車両規則、エントリーのご案内

電気のパワーで動く次世代エネルギーカーによるチャレンジを鈴鹿サーキットで開催！  
チームの力を合わせ製作したエコロジーマシンで、難コース鈴鹿に挑む！！

### 未来を担う中学生・高校生が続々挑戦中！

2011年8月、鈴鹿サーキット国際レーシングコースを舞台に初めて開催されたEne-1 GP SUZUKA。充電式単3電池40本(パナソニック製充電式エボルタ)でコースを走るKV-40チャレンジには昨年から中学生部門が追加され、高校生チーム、大学・専門学校チーム、一般チームなど2012年は全国から77チームがエントリーし、各部門でエネルギーマネジメントを競う戦いが繰り広げられました。また市販自動車などの車体をベースとし、バッテリーとモーターを動力源とするEVパフォーマンスチャレンジでは、タイムアタックの要素を取り入れた競技や耐久レースを開催。電気のパワーをいかに効率よく使うかのエネルギーマネジメントに加えて、軽く強い車体製作も求められ、持てる力を結集しての競技参加となりました。

2013年度のKV-40はすでに75台のエントリーがあり、新たに三重県の中学生合同チームがエントリーするなど、より若い世代への広がりを見せています。新たに、年齢制限のない、市販の自転車にKV-40同様電池40本を搭載して参加する「KV-BIKE」エキシビション走行を実施。環境技術への挑戦という、新しいモビリティ文化を創造するイベントとして、チャレンジし続けます。



KV-40チャレンジ(2012年の様子)



EVパフォーマンスチャレンジ(2012年の様子)

## 2013 Ene-1 GP SUZUKA公式ホームページでエントリー受付中 [6月30日(日)締切] および各規則を公開中！

[http://www.suzukacircuit.jp/ene1gp\\_s/](http://www.suzukacircuit.jp/ene1gp_s/) にて2013 Ene-1 GP SUZUKAのエントリー方法、および競技規則・車両規則を公開しています。

#### 2013年スケジュール

- エントリー期間: 2013年4月1日(月)～6月30日(日)
- 競技日: 2013年8月4日(日)

#### ホームページでEne-1 GPエントリーガイド公開中！

入門編として、簡単な車両製作の手順や、Ene-1 GPイベント当日の流れを紹介。昨年活躍したチームのコメントなど、初参加でも安心のEne-1のイロハを公開中！



## 競技規則・車両規則

### 充電式単3電池40本(パナソニック製充電式エボルタ)を動力源とするKV-40チャレンジ

充電式単3電池40本を動力源とするKV-40チャレンジは、鈴鹿サーキットフルコース1周(5.807km)のタイムアタックを3回行い、走行距離と走行タイムを競います。電池の消費量を少なくするための細心のアクセルワークとブレーキ操作に加えて、電気消費の大きい登り坂と下り坂での電気の使い方を工夫するなど、電池のパワーをどのように配分するかのエネルギーマネジメントが重要となります。

車両重量の制限がないKV-1と車両重量が35kg以上のKV-2に分けられ、高校生部門、大学・高専・専門学校部門に加え、中学生部門があり、一般部門と一緒に車両性能とエネルギーマネジメントを競います。

急カーブときついアップダウンがある鈴鹿サーキットを走るためには車体も重要になり、高性能モーターを搭載しても車体の剛性が低ければコースを走り切ることはできません。

6月3日(月)に実施した走行会には中・高生を含む31台の車両が参加し、鈴鹿の難コース攻略に向けた調整を行いました。

今年で3回目の開催を迎える今大会は、若者がクルマと親しみ、ものづくりの楽しさを体験し、エネルギーを考えるきっかけとなる場を提供し、モビリティとエコをつなぐ“ものづくりイベント”としてさらなる飛躍を目指します。

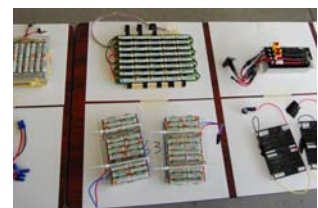


2012年の様子

#### ■クラス分け

	KV-1	KV-2
車両重量制限	車両重量制限なし	車両重量35kg以上
ドライバー重量制限	55kg以上(装備品含む)	55kg以上(装備品含む)
グループカテゴリー	a. 一般部門 b. 大学,高専,専門学校部門 c. 高等学校部門	a. 一般部門 b. 大学,高専,専門学校部門 c. 高等学校部門 d. 中学生部門

※装備品: ヘルメット、つなぎ服、グローブ、靴のすべて



エネルギーは  
充電式単3電池40個

#### ■競技内容

鈴鹿サーキット国際レーシングコース(5.807km)1周×3回

### EVパフォーマンスチャレンジはオリジナルのコンバートEV車両と、市販電気自動車のどちらでも参加可能

高校生以上の参加者を対象にしたEVパフォーマンスチャレンジはバッテリーとモーターを動力源とした軽自動車以上の車両で、走行タイムを競う0-S字タイムアタックと、60分走行の耐久競技(ピットイン3回義務)の総合ポイントで順位が決まります。市販されている電気自動車(EV)のクラスも設けられているため、より身近にエネルギーマネジメントを楽しむ事ができる競技です。

タイムアタックを終えた車両はバッテリー充電を行うことなく耐久レースに進み、加えてポイントが耐久レース重視となっているために、タイムアタックが速くても耐久で止まってしまうと上位進出は難しくなります。トータルで走り切るようにエネルギー配分を考えてのスムーズな走行が要求されます。

#### ■クラス分け

	コンバートクラス	市販車クラス
車両	市販車両を電気自動車に改造した車両	市販電気自動車
部門	リチウムイオン+ニッケル水素バッテリー部門 鉛電池部門	なし



2012年の60分ロングディスタンス スタートシーン

#### ■競技内容

【0-S字アタック】鈴鹿サーキット国際レーシングコース メインストレート～S字(約1km)

【60分ロングディスタンス】鈴鹿サーキット国際レーシングコース60分間走行(ピットイン3回義務)

株式会社 モビリティランド **鈴鹿サーキット**

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL(059)378-1111 FAX(059)378-4568 URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

## KV-40チャレンジ 6月16日現在エントリーリスト

[エントリー締切は6月30日(日)]

2013年6月16日(日)現在

KV-1クラス(47台)	
KV-1 a 一般部門(8台)	
Orange Wary Tech	
チーム 48	
アヒルエコパレーシング東郷	
Team "K" Project EV	
四十雀	
チーム"ヨイショット!"ミツバ	
MCJ68	
ちーむSBR	
KV-1 b 大学、高専、専門学校部門(10台)	
とよこうWorks	
大阪産業大学新エネルギービークルPJα	
名城大学エコノパワークラブ	
日本文理大学工学部武村研究室	
北陸能開大 Team-KV	
産業技術短期大学 project1.	
金沢工業高等専門学校	
滋賀職業能力開発短大	
鈴鹿高専 電気電子工学科	
中日本自動車短期大学	
KV-1 c 高等学校部門(29台)	
高知県立高知東工業高等学校自動車工作部 α	
高知県立高知東工業高等学校自動車工作部 β	
富山工業高等学校	
市立関商工高等学校 2	
市立関商工高等学校 3	
静岡県立浜松城北工業高校 省エネ研究部	
team 宮工(宮崎工業高校)	
大阪市立生野工業高等学校 機械工作部	
刈谷工業高校	
愛知工業高等学校化学工業科	
愛知県立豊橋工業高等学校 機械部	
津工業高校 機械研究部	
呉港高等学校	
呉港高等学校	
豊国学園高校自動車部	
桑名工業高校3年4組課題研究班	
石川県立七尾東雲高等学校 メカトロ部	
Team ミヤクボ' S	
大阪市立生野工業高等学校 電気科	
松阪工業高校 ソーラーカー部	
鳥取県立鳥取湖陵高等学校 科学技術研究部	
飯田OIDE長姫高校 原動機部	
鳥取県立鳥取工業高等学校	
宇都宮工業高校 科学技術研究部	
愛知県立三谷水産高等学校 機関部	
大阪府立佐野工科高等学校 機械工作部	
福岡市立博多工業高等学校	
紀北工業高校	
紀北工業高等学校 ものづくり研究部 B	

KV-2クラス(28台)	
KV-2 a 一般部門(10台)	
チーム テクノ	
Team Bishamon	
松本お祭り同好会	
みえサイエンスジュニア Black	
みえサイエンスジュニア Blue	
みえサイエンスジュニア Red	
ARP ちびT-EV部	
OpenStar with Prince	
東富士エコラン同好会~ARA-II~	
DREAM CAR PROJECT	
KV-2 b 大学、高専、専門学校(3台)	
大阪産業大学新エネルギービークルPJβ	
長野県工科短期大学校	
ホンダテクニカルカレッジ関西 EV同好会	
KV-2 c 高等学校部門(14台)	
堺市立堺高等学校 科学部	
大阪市立都島工業高校なかねスピード	
愛知県立豊橋工業高等学校 機械部	
岐阜第一高等学校	
大阪府立堺工科高等学校 自動車部	
HRC	
ORT	
王寺工校 team Musen	
飯田OIDE長姫高校 原動機部	
伊勢工業高校 機械部	
宇都宮工業高校 科学技術研究部	
奈良朱雀Racing	
紀北工業高等学校	
チーム四中工	
KV-2 d 中学生部門(1台)	
信大附属長野中技術部技術研究班	

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL(059)378-1111 FAX(059)378-4568 URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

## イベント情報

### KV-BIKE エキジビション走行開催！

「作って！」「走って！」「考えて！」。モータースポーツの新たな楽しさを創造するEne-1 GPに新しいカテゴリー「KV-BIKE」が登場します。KV-40同様、動力源は充電式単3電池40本。これを市販の自転車に搭載するもので、より簡単に、より楽しく参加できる入門クラスです。

2013 Ene-1 GP SUZUKAの当日、KV-BIKEのエキジビション走行を行います。エントリー費は無料(保険料700円)で、年齢制限もなく、次世代エネルギーマシンに関心を持つすべての方に参加していただけます。たくさんアイデアが詰まった車両で、世界のトップドライバー、ライダーが駆け抜けた鈴鹿サーキット国際レーシングコース(東コース)を走り抜けます。



※写真はイメージです

#### 【エントリー方法】

- 参加受付:2013 Ene-1 GP SUZUKA公式ホームページよりエントリー
- 受付期間:2013年6月13日(木) 10:00~7月21日(日)23:59
- エントリー費:無料
- 保険料:一律700円/人  
※保険料については2013 Ene-1 GP SUZUKA KV-40チャレンジ全国大会 特別規則書第1章・第11項をご覧ください。
- 参加条件:年齢制限なし ※参加車両のシート(サドル)に座り、両足が地面に届くこと。

#### 【競技内容】

鈴鹿サーキット国際レーシングコース 東コース(1周2.243km)での20分間耐久レース。

#### 【車両規則】

2013 Ene-1 GP SUZUKA公式ホームページよりご確認ください。